

保護者様

船橋市立法典西小学校

## 令和元年度 学校評価(保護者)集計結果について

早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解ご協力を頂きありがとうございます。

さて、過日、学校評価の集計結果をもとに学校評議員の方々と話し合いましたのでお知らせします。

## 資料1

	項目	5段階評価平均		前年
1	お子さんは、学校が楽しく、元気に登校している。	3.8		3.8
2	お子さんは、「読み・書き・計算」などの基礎的学力が身につけてきている。	3.6		3.6
3	お子さんは、「思いやりのある子」に育ってきている。	3.7		3.7
4	お子さんは、運動を楽しみ、基礎的な体力は、向上してきている。	3.6	△	3.7
5	お子さんは、授業がわかりやすいと感じている。	3.5		3.5
6	お子さんは、「あいさつができる子」に育ってきている。	3.5		3.5
7	お子さんは、学級や図書室の本をよく利用し、読書に親しんでいる。	3.4		3.4
8	お子さんは、英語に興味や関心を持っている。	3.4	△	3.5
9	運動会、ドレミ歌声コンサートなどの学校行事は、充実した取り組みとなっている。	3.8	△	3.9
10	学校は、児童の健康、安全に十分配慮している。	3.8	○	3.7
11	本校の食育は、子供のよりよい生活習慣づくりにつながっている。	3.9		3.9
12	地域や保護者に対して、開かれた学校づくりを進めている。	3.7		3.7
13	地域や外部の方と連携・協力して教育活動がすすめられている。	3.7		3.7
14	学校は、悩みや困ったことを相談しやすい。	3.5	○	3.4
15	学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	3.5		3.5
16	スクールカウンセラーは有効に活用されている。	3.1	△	3.2
17	学校は、校内美化(清掃・掲示物・花壇など)に積極的に取り組んでいる。	3.7		3.7
18	児童の登下校の安全は、配慮されている。	3.7		3.7

※前年度のとの比較 数値が高い“○”、低い“△”  
 ※全校児童数798名、回収数747名。回収率 93.6%

保護者のご意見・ご質問等について

資料2

生活・安全	保護者より	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつをしてくれる子が少なくなっているように感じる。あいさつについて、学校でも指導してほしい。</li> <li>・登下校時、たくさんのスクールガードの方々がいてくださりありがたい。北門に横断歩道が必要だと思う。</li> </ul>
	評議員より	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生も子供たちの登下校時の行動を見て指導に生かしてください。</li> <li>・下校後の行動に注意指導をしてほしい(自転車やキックボードを使用し遊びに行っている)</li> <li>・あいさつは、基本ですが、昨今知らない人にあいさつをされたときの対応は注意が必要です。</li> <li>・顔見知りでもあいさつをしない人も多い気がします。小学生のあいさつは、もはや無しでもOK、スクールガードの皆様には感謝！！</li> <li>・何時・何処で・どの様な状況下で、あいさつを期待しているのか？子供は外出時、大人と違い他人の目を気にする心配りするゆとりは持っていない。学校で、日常あいさつの指導は充実実行している。校内ではよくできる。…あいさつはこちらからするものです。</li> <li>・北門も西門も狭く、併せて道路状況が非常に悪い。見通しが悪いため横断歩道を設置したための、過剰な安心感から事故が起こることも怖い。部分的改革ではなく、全体を改革が重要です。</li> </ul>
	学校より	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつについて、学校としては日常的にあいさつ指導を行っている。その成果としては、校内ではよくできている実感がありますが、校外へ出るとその意識は大変低くなります。評議員の方からも出たように、あいさつは「こちらからするもの」という意識を持たせ、校外にも生かせるような指導の工夫を行っていくと共に、家庭、地域とも共通理解を図り、ご協力いただけるように情報発信していきたいと考えております。</li> <li>・朝のPTAの旗当番、放課後のスクールガードの皆様には心から感謝しております。今後、道路状況をさらに把握し、大きな事故が起こる前に、家庭、地域、学校間で連携を図り、安全意識を高めていきたい。</li> </ul>
学習	保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業数を増やしてほしい。</li> <li>・老人ホームや支援学校への校外学習など、福祉活動的な事が増えると良いと思う。</li> <li>・夏の宿題、読書感想文を書く力をつけさせるため、低学年から必須にしてほしい。</li> </ul>
	評議員より	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様化、個性などと考えるなら、基本的なことを重視して授業数を減らして、各家庭、地域での学習の場を考えてみてはどうか？宿題、読書力等、個人差のあることは、本来、家庭で考えるべき。</li> <li>・授業日数等限られた中で授業数を増やすことは、現状の内容を縮小されることの危険性を感じる。</li> <li>・核家族化等現代社会の英子ゆで他人への思いやり感覚が薄らいでいることは事実。そのため、老人ホームや支援学校への校外学習、目的は良いと思います。それ以前に、活動の目標やねらいをしっかりと持つことが大切です。</li> </ul>
	学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新学習指導要領に沿った授業時間をしっかりと確保し、次代を担う子供たちの育成を図っていきます。</li> <li>・共生社会を目指し、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた教育活動を実践していけるよう検討を重ねていきます。すでに、中学年において、福祉体験等を教育活動に取り入れて実践しておりますが、今後さらに子供たちのよりよい成長を願い、何が必要なのか、検討していきます。</li> </ul>
安全	保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・悩み事などを担任以外に相談できる仕組みがさらに広がると良いと思う。</li> <li>・SC(スクールカウンセラー)と担任との連携など、体制は取れているのでしょうか？</li> </ul>
	評議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校での悩み事を学校内の人に相談するより外部で相談する方が、話しやすいのではないかと？</li> <li>・SCと担任の連携は取れていなければ意味がないはずなので、取れていると思っています。</li> <li>・子育ては何時の時代も同じ悩みはあります。昔は「〇〇さんの家の〇〇ちゃん」と家族でのつきあい、近所つきあいの中に子育てがありました。お互いの子育ての悩みを打ち明け合い育てたいものです。</li> </ul>
	学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談システムについての情報発信が足りていないと感じております。校内では、既に活用されているお子さんもおりますが、養護教諭や同学年の同性の先生、直接校長先生に相談といったケースもあります。特に、養護教諭は、「悩み事相談員」としての役割も担っており、怪我や病気だけではなく、子供たちの心のケアも担当しておりますので、ご承知置きください。</li> <li>・SCとは、学校カウンセラーですので、子供にも、学校にも寄り添ってくれます。ですので、必要に応じて情報連携を図っています。子供のプライバシーも尊重し、学校がより楽しくなるよう尽力します。</li> </ul>

部活	保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動(合唱、器楽や運動)を通年で行ってほしい。(先生方の負担が多いのは承知しておりますが…。)</li> </ul>
	評議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちの情操教育及び体力向上には良いと思うが、先生たちの負担を思うと判断がつかない。PTAと相談し、地域ボランティアの方法もあるのでは？(責任問題がありますが。)</li> <li>・先生方の負担を多くするのではなく、子供たちの興味に対応できる場を作れるとよいですね。</li> <li>・理解できる。何か良い方法はないか。小学校部活の実情を調査し、父兄にお知らせ願いたい。</li> </ul>
	学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本校としては、働き方改革も考慮し、これまでと同様に「朝運動」や季節的な「合唱部」等、子供たちの成長を願いつつ、実施していきたいと考えている。やはり部活動の代わりとしては、地域の力を頼るしかないのではないかと考えている。</li> </ul>
行事	保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マラソン大会が無くなったことが残念。復活させてほしい。</li> <li>・本年度、行事が多すぎず、適度な量だったので、それぞれに落ち着いてしっかりと取り組めたと思う。</li> <li>・学校行事の減少は開かれた学校づくりの後退では…とってしまう。</li> <li>・運動会では、競争を取り入れた競技を増やしてほしい。</li> </ul>
	評議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の全校行事は、ドレミ歌声、運動会、6年生を送る会…等だと思いますが、学力向上の面からはこれで良いと思います。プチ行事、西小タイム等を増やし、学年交流を増やしたら良いと思う。</li> <li>・学校に頼りきるのではなく、大人が公民館で色々なスキルをupできるように、子供向けの公民館があると良いと思います。</li> <li>・マラソン大会、復活してください。</li> <li>・何を基準で学校行事の増減を云うのか。マラソン大会の休止で減少と考えるのは早急と思われる。学校としてマラソン大会の休止状況を父兄により以上アナウンスすべき。何事も、過去の行事の中止、休止は担当者は理解できるが、第三者的立場の人は「批判」から物事を考察し、同じ批判同士を集めるのが社会だと思います。</li> </ul>
	学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マラソン大会の復活は、難しいと考えております。千葉県府の通知文、「学校における体育活動に伴う事故防止(昭和50.1.11)」の中の「持久走(耐寒マラソン)について」は例の中に「練習成果の発表の場(=マラソン大会)としての競争は、少なくとも、6~8週間、週3回程度の練習を実施した後が望ましい。」とあります。このことを踏まえ、また、授業字数等の確保を考慮し、検討していきたいと考えております。</li> <li>・体力の向上を考えた場合、年間を通して継続した指導が一番です。学校としては、体育の授業を充実させることで子供たちの体力の向上につなげていきたいと考えています。</li> </ul>
授業参観	保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参観に仕事で行けない事があるので、色々な曜日で参観できる機会を作ってくれとありがたい。</li> <li>・学年で、曜日別での開催は今後も継続してほしい。</li> </ul>
	評議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立の学校はオープンであって良いと思うので、参観できる機会は多くても良いのではないか？</li> <li>・学年で曜日別開催は定着してきていますから法西小は大丈夫。</li> <li>・学校で検討することであると思います。教師の子供たちへの思いやり、愛情を直に感じました。</li> </ul>
	学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業参観は、学校にとって、保護者の方が何の気兼ねもなく来校できる日である大切な日だと捉えています。ですので、他の行事との兼ね合い等をしっかりと考慮に入れて検討し、今後ご意見を聞きながらより良い実施方法を検討していきます。</li> </ul>
	保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全般的にお手紙などの案内が遅い。</li> <li>・悪天候時など、下校状況をメールで知らせるシステムが良いと思う。</li> <li>・アンケートを運動会後などにもあると良いと思う。</li> </ul>

情報発信	評議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・船橋市の小学校の中で法典西小がどのような順位なのか、発表できる範囲でやって欲しい。</li> <li>・各学年の体力測定結果(順位)も発表したらがんばる子供も増えるのではないか？</li> <li>・子供を見ていることで必要な情報は親側でとれるとも思います。薬局をしていて、子供が病気になった時に、あまり子供のことについて知らないことに驚かされます。</li> <li>・学校で出来る限りの範囲で要望に応えること。子供たちが連絡ノート、連絡プリントを毎日保護者に提示しているか疑問。ランドセルの奥にヨレヨレになって連絡忘れしていませんか。</li> </ul>
	学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お手紙等、1ヶ月前を目安に配付している状況ですが、可能な限り早めの情報発信を心がけたいと思います。</li> <li>・メールやアンケートの件に関しては、今後検討し、保護者の方により良い情報発信ができるよう改善していきたいと考えております。</li> <li>・学校の順位等の公表は、市内全体のことを考慮に入れると厳しいのが実情です。また、学校として順位を把握出来ない状況がありますので、ご了承ください。</li> </ul>
その他	保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォンなどを持っている子も多くなっているの、良い点や気をつけるべきことを学習する時間があれば良いと思う。</li> <li>・放課後の校庭を開放してほしい。</li> <li>・行事のとき、保護者来校を自転車OKIにしてほしい。</li> </ul>
	評議員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3点とも、学校側の考え方を明記すれば良いはず。あとは、親側で育て方、考え方がしっかりしていれば解決するはずです。</li> <li>・体育の授業でのタイム測定をして、1年間を比較し体力向上が計れたか子供たちと結果を共有する。</li> </ul>
	学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォンなどの危険性について、高学年で出前授業等を実施しています。学校へのスマートフォンなどの持ち込みは、原則禁止しております。「学習に関係のないものは持ってこない」という大前提からです。また、高額なものが多いこと、トラブルの対応等、学校では責任が持てない状況です。ご家庭でしっかりとルールを決めて情報共有していくことが大切であると考えています。</li> <li>・放課後の校庭開放については、子供の遊び場所等の確保、社会問題であると考えておりますが、現状、ルールに則り、「放課後ルーム」や「船っ子教室」の登録をしていただき、より良い活用をしていただければと思います。</li> <li>・自転車での来校については、今年度途中から、行事のお知らせにて連絡させていただいておりますので、事故等に気を付けていただきご活用ください。</li> </ul>
評議員より	<ul style="list-style-type: none"> <li>・孫が法西小の1年生となり、母親である娘からも学校や先生方の話を聞くようになり、今までとは私の目線が変わって待っていると思います。時代や規則の変化がこれからも急速に来る中で、生きていける大人に育つ為、一番大切なのは毎日、目の前で接してくれる先生方の笑顔以外無いと思います。多忙な職務の中、頑張ってください様子を見せていただけることに感謝しております。</li> <li>・学校は保護者に地域の方々のボランティア活動を機会あるごとに話しをし、活動への参加を呼びかけて欲しい。</li> </ul>	

アンケートのご協力をありがとうございました。このほかにも貴重な意見も多数いただきました。評価のよかったものは今後も継続し更に伸ばすように、また、低かったものは高まるように努力して